

NEWS RELEASE

2025 年 9 月 29 日

報道関係者 各位

**大塚倉庫、扶桑薬品工業の物流業務を受託
労働力不足などの問題解消と「医薬品の安定供給」体制の構築へ**

大塚グループの物流を担う大塚倉庫株式会社（大阪市港区、代表取締役社長・濱長一彦、以下「大塚倉庫」）は、ブドウ糖注射剤や生理食塩液などの輸液製剤の主要メーカーであり、人工腎臓透析用剤のトップメーカーである扶桑薬品工業株式会社（大阪市中区、代表取締役社長・戸田幹雄、以下「扶桑薬品工業」）の物流業務を受託することをお知らせいたします。2025 年 9 月より北海道拠点の運用をスタートし、順次の拡大を予定しています。

物流業界は、慢性的な労働力不足という課題を抱えています。また、2025 年 4 月に施行された物流総合効率化法（新物効法）への対応（※1）および、医薬品の流通過程の品質保証水準を定めた GDP ガイドライン（※2）の準拠が求められます。そのうえで、人々の健康と生活に欠かせない医薬品を災害などの発生時にも届け切るという BCP 対策も徹底する必要があります。

荷主および物流事業者がさまざまな対応を迫られる中でもサプライチェーンの全体最適化を図り、共に医薬品の安定供給体制の構築を推進します。

大塚倉庫は、大塚グループおよび当社の企業理念である'Otsuka-people creating new products for better health worldwide'のもと、人々のより豊かで健康な暮らしに貢献するメーカー物流会社として、今後も持続可能な物流の構築を目指してまいります。

（注釈）

※1：新物効法の施行により、2025 年 4 月 1 日から荷主・物流事業者には物流効率化の取り組みが努力義務として課されました。

※2：Good Distribution Practice の略。医薬品の保管・輸送に関わる国際的な適正流通基準。

【会社概要】

大塚倉庫株式会社 (Otsuka Warehouse Co.,Ltd.)

設 立 : 1961 年 11 月 22 日
資 本 金 : 8 億円
代 表 者 : 代表取締役社長 濱長 一彦 (はまなが かずひこ)
本 社 所 在 地 : 大阪市港区石田 1 丁目 3 番 16 号
事 業 内 容 : 倉庫業および運送事業

扶桑薬品工業株式会社 (Fuso Pharmaceutical Industries,Ltd.)

設 立 : 1937 年 3 月 25 日
資 本 金 : 107 億 58 百万円
代 表 者 : 代表取締役社長 戸田 幹雄 (とだ みきお)
本 社 所 在 地 : 大阪市中央区道修町 1 丁目 7 番 10 号
事 業 内 容 : 医薬品の研究開発、製造、販売

この件に関するお問合せは、下記にお願いします。

大塚倉庫株式会社 総務人事部

〒104-0053 東京都中央区晴海 4-7-4 CROSS DOCK HARUMI 2F

TEL : 03-5843-2010

Email : owh_pr@otsuka.jp

URL : <https://www.otsukawh.co.jp/>